



好きこそ物の上手なれ 市出身アスリートの特別授業「夢に向かって」

重量挙げ男子109kg超級日本代表の村上英士朗選手むらかみえいしろうが、母校で小学5・6年生に特別授業を行いました。

村上選手は、100kgのバーベル挙げを披露し、「自分の好きなことを見つけ、『好き』を力に頑張ることが大事」と児童たちを勇気づけました。

本授業は、市スポーツ協会のドリームアスリートしやうへい招聘事業により開催され、今後も幅広い分野の選手を講師に、10月末まで市内15の小学校で行われる予定です。

[熊野小学校:令和5年6月9日撮影]

